

2019年6月6日

10月6日（日）第28回国際P2M学会発表大会開催のご案内

2019年度の国際P2M学会秋季研究発表大会を、下記の要領にて開催いたします。

申込み方法等の詳細につきましては、後日改めてご案内申し上げます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- ・開催年月日 : 2019年10月6日（日）
- ・開催場所 : 慶應義塾大学 三田キャンパス東館
- ・懇親会 : 慶應義塾大学 三田キャンパス南館「ザ・カフェテリア」

※開催団体に関する情報

- ・主催 : 一般社団法人 国際P2M学会
- ・共催 : 慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科
- ・会長 : 国際P2M学会会長 山本秀男
- ・実行委員長 : 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授 中野 冠
- ・実行副委員長 : 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授 高野研一
- ・開催校事務局 : 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 特任助教 中本亜紀

※ 重要日程

- ・要旨投稿締切 : 8月6日（火）
- ・原稿投稿締切 : 9月6日（金）

※ 大会テーマ : 「共創時代を拓くシステムデザインとP2M」

- ・大会趣旨 :

従来、プロジェクト&プログラムマネジメントは、比較的規模の大きいビジネスに活用されることが多かった。しかし、昨今では持続可能な社会実現への活用にも貢献できると考えられ、その取り組みが始まりつつある。とりわけ、地球環境問題、エネルギー問題、持続可能な都市構造問題、少子高齢化問題、未来の交通問題などの社会問題は、大規模かつ複雑なシステムの問題となる。これら大規模複雑なシステムの実現・維持・問題解決には、先見的思考、学際的思考、包括的思考が必要とされ、システムデザインとプロジェクト&プログラムマネジメントが欠かせない。すなわち、システムをサブシステムや要素に分解して、システム全体と要素を関係付けてそれらのゴールを定めて設計するシステムデザインが必要であると同時に、サブシステムや要素を開発し、長期にわたり改良を続けるためのプロジェクトとそれらを束ねるプログラムのマネジメントが重要になる。その際、エコシステムやオープンイノベーションなど、「共創」のマネジメントが一段と重要になる。

本大会では、システムデザインとプロジェクト&プログラムマネジメントの関連性を議論し、今後、国際P2M学会が果たすべき役割を議論する場としたい。

- ※ お問い合わせ先 : 国際P2M学会事務局 http://www.iap2m.org/regist_p2moffice.html